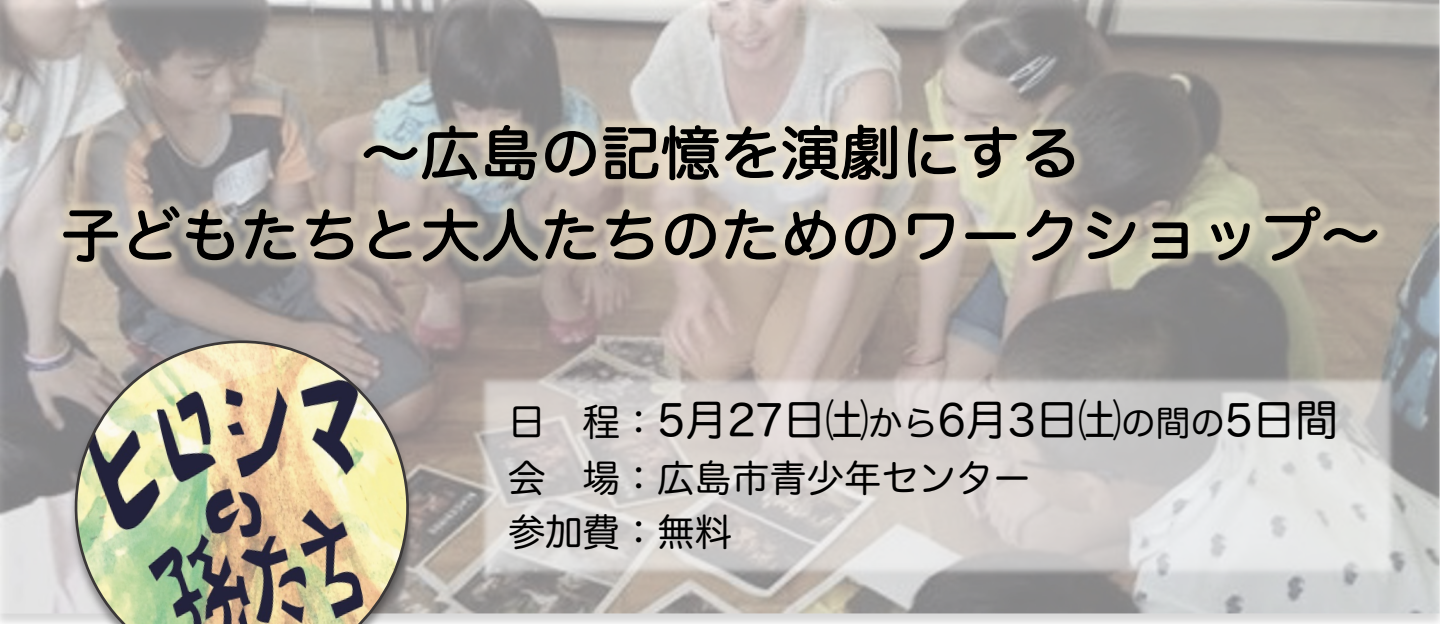

# ～広島の記憶を演劇にする
# 子どもたちと大人たちのためのワークショップ～

ヒロシマの孫たち

日　程：5月27日(土)から6月3日(土)の間の5日間
会　場：広島市青少年センター
参加費：無料

8月の公演に向けて、このプロジェクトに新たに参加してくださる
地域のみなさんを募集します。

演劇をしたことないけどやってみたい！
出演したい方、裏方をやってみたい方、どんな方でもOK!
8月公演の参加は難しいけど、ワークショップだけ参加したい！という方も大歓迎！
新しい仲間に会えるのを楽しみにしています！ぜひ、ご参加ください！

| 日にち | 時間 | ワークショップ内容 |
|---|---|---|
| 5/27 (土) | 10:00 - 13:00 | みんなでゲーム<br>・みんなを「知る」コミュニケーションワーク<br>・身体を動かして遊ぼう |
| | 14:00 - 17:00 | 「ひろまご」ってなに？<br>・【広島】と【ヒロシマ】を考える |
| 5/28 (日) | 10:00 - 13:00 | みんなでゲーム<br>・「身体」と「声」で遊んでみよう<br>・創作 & 表現してみよう |
| | 14:00 – 17:00 | 戦時中のこどもはどんな生活、遊びをしていたの？<br>・実際に遊んでみよう<br>・戦時中の暮らしを知る(服装、髪型、持ち物など…)<br>復興の歴史をたどる |
| 6/1 (木) | 18:30 – 21:00 | 創作 & 表現グループワーク |
| 6/2 (金) | 18:30 – 21:00 | 創作 & 表現グループワーク |
| 6/3 (土) | 10:00 – 17:00 | 創作 & 表現グループワーク<br>振り返り＆ヒロシマの孫たち　公演に向けて |

＊参加可能な日程をお知らせください。全日程参加していただけるととてもうれしいです。

参加申し込みはこちらから！
https://bit.ly/42fAsm8

## 「ヒロシマの孫たち」とは？

「ヒロシマの孫たち」は、オーラル・ヒストリー（証言を聞きとり、歴史を記録していくこと）という手法と演劇を融合させるプロジェクトです。広島で生きてきたおじいちゃん、おばあちゃんに、今、広島で暮らす子どもたちがインタビューをして、たくさんの人たちで演劇にしていきます。

2014年8月、被爆体験者の方に取材するため、子どもたちはオーラル・ヒストリーの技術を学びました。その後、インタビューを行い、18人の方の記憶を書きとめました。この証言をもとに世代を超えた芝居を作り、2015年から2021年まで、演劇、朗読劇として上演しています。

子どもから大人まで
どなたも歓迎！
ヒロ孫を体験しに
来てください！

## ワークショップって何をするの？

ワークショップでは、物語をどう語り、伝えるかを立体的に探りながら、
「広島の子ども」だった被爆者の方々の「声」をもとに、演劇に立ち上げていきます。
身体や声を使った演劇ワークショップだけでなく、当時の暮らしにまつわるリサーチなどもおこない、みんなで考え、想像し、創作をしていきます。
演劇経験は不要！どなたでも参加できます！演技に興味はないけど、この作品に関わってみたいという方も、ぜひ一度、遊びに来てみてください！

参加お申し込みは
こちらから！
https://bit.ly/42fAsm8

お問い合わせ先
特定非営利活動法人 子どもコミュニティネットひろしま
TEL: 082-231-8015　FAX: 082-231-8014
担当: 小笠原由季恵(090-8600-2279)
E-mail: info@kodomo-net.jp

ヒロ孫HP

Facebook

主催：特定非営利活動法人子どもコミュニティネットひろしま / 共催：ヒロシマの孫たちプロジェクト